

## ■ 補足資料 (a)



### ルビナ(12歳)

10歳から家事使用人として働いている。母親、きょうだいと共にスラムに住みながら、日中雇い主の家に通い、掃除、洗濯、炊事といった家事の仕事をして家族を支えている。写真は雇い主の家で洗濯の仕事をしている様子。 Bangladesh では洗濯が基本的に手洗いのため、使用人の仕事になることが多いが、若い少女たちにとって洗濯という仕事は非常に重労働である。



### シヨリファ(9歳)

8歳から家事使用人として働いている。家族は農村に住んでいるため、雇い主の家に住み込みながら子守りや料理の仕事をしている。後ろにいる小さな子どもは雇い主の娘。娘の学校の送り迎えや遊び相手もシヨリファの仕事の1つ。寝る時も子どもと同じ部屋で寝ている。子どもは親である雇い主よりも家事使用人と一緒に過ごす時間がながいため、親よりも懐いている子もいるといわれている。